

# 笹塚小学校 2022年度 未来の学校ビジョン

未来のシブヤの担い手として育てたいのは…

多様な他者と違いを認め合い、協働して新たな価値を創造し、主体的に社会に参画しようとする人材  
笹塚小学校で目指すのは…

## 主体的に学び続け、他者と協働しながら自分の個性を伸ばすことのできる子供

そのための 基本方針 と 具体的な取組

### 新たな学びの実現

- ・ ICT の一層の活用促進
  - ・ 聞く力を付け学ぶ姿勢を育成
  - ・ 「主体的・対話的で深い学び」への授業改善
  - ・ 生活科、総合を中心に探究型の学びを充実
  - ・ 渋谷シティプライドの醸成
  - ・ 個に応じたきめ細やかな指導
- ➔ 協働的な学び・個別最適な学びのツールとして
  - ➔ 発達段階に応じた聞く力の確実な習得
  - ➔ 相互参観の活性化・振り返りの充実
  - ➔ 研究推進部を中心に、校内研究を活性化
  - ➔ シブヤ科の笹塚小版カリキュラムを開発
  - ➔ 習熟度別少人数指導や TT 指導の充実

### 安全・安心に挑戦できる環境

- ・ 違いを認め合い自他を大事にする心を育成
  - ・ 思いやりの心など、心の教育の推進
  - ・ いじめや差別、不登校の防止・解決
  - ・ インクルーシブ教育の推進
  - ・ 自分の心や体の健康への関心・維持管理
  - ・ 規範意識の向上、あいさつ・返事の徹底
- ➔ 生活でも学習でも、日常的に互いを認め合う活動
  - ➔ 特別の教科 道徳の学習の充実を中心に
  - ➔ 情報の共有・組織的な対応を徹底
  - ➔ 関係職員間・組織間の連携を強化、情報を共有
  - ➔ 調査結果の活用・保健指導・食育の充実
  - ➔ 生活指導・特別活動の両面からアプローチ

### 校務 DX (働き方改革)

- ・ 会議の効率化、印刷・配布関係業務の削減
  - ・ 教員が校務に充てられる時間の確保
  - ・ 教員が生き生きと働く職場
  - ・ ワーク・ライフ・バランスの改善
- ➔ ペーパーレス化の徹底、ICT・SSS の活用
  - ➔ 週時程の変更、無駄を省いて校務を整理
  - ➔ メンタルヘルス (セルフケア・ラインケア) の充実
  - ➔ 時間管理意識の向上、制度の有効活用

### 地域・家庭との協働

- ・ 教育活動を開き地域の教育資源を有効活用
  - ・ 家庭との連携強化、協力して児童を育成
  - ・ 幼保小連携・小中連携を推進
  - ・ 地域と連携した安全・安心なまちづくり
  - ・ 保護者・地域への有益な情報発信
  - ・ サービスの厳正、地域に信頼される学校
- ➔ CS での熟議・地域学校協働本部の活動の活性化
  - ➔ 迅速丁寧な保護者対応、家庭学習習慣等の定着
  - ➔ 学びを主軸とした、互恵性のある連携の推進
  - ➔ 防災・防犯組織と連携した防災・安全教育実施
  - ➔ HP・H&S での積極的な発信、内容の質の向上
  - ➔ 計画的な研修の実施、日々の啓発

### 特色ある教育活動

- ・ ICT 機器や情報を正しく活用する力の育成
  - ・ 主体的に取り組み創意工夫する態度を育成
  - ・ 日本・諸外国を大事にする態度を育成
  - ・ 英語活動や英語学習の充実
  - ・ 学校図書館の活用 (読書・調べ学習充実)
- ➔ デジタル・シティズンシップ教育の計画的な実施
  - ➔ ICT の利活用も含めた特別活動の充実
  - ➔ 伝統文化体験・外国語(活動)での発信
  - ➔ 英語専科・TGG 体験・ALT の活用、国際理解推進
  - ➔ 専門員による学習支援・図書ボラ活動の拡充